

部局名	生涯学習部	所属名	青少年課	所属長名	関根 薫	電 話	481-0306
-----	-------	-----	------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3994		事務事業名称	青少年交流事業						短縮コード	経常	3994	臨時	3995
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	青少年対策費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		○八千代市補助金等交付規則 ○釧路市・八千代市少年少女スポーツ交流事業補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
ブロンズ像友好釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会は、市民が村上橋ブロンズ像設置運動を展開する際、釧路市の幣舞橋ブロンズ像設置の市民運動の経験を参考にさせてもらったことがきっかけで昭和57年に始まった。当初は少年野球のみの交流であったが、昭和59年にサッカー、平成14年度からはミニバスケットボールの種目が加わり、現在3種目の大会となっている。平成21年度で第28回を迎えた。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 交流事業という位置づけから、両市相互に訪問して開催する形や、競技種目という大会の基本的部分は変わらないものと思われる。				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして							
					大項目（節）	03	青少年健全育成							
					中 項 目	01	青少年健全育成							
					小項目（施策）	02	青少年健全育成事業の推進							
細 項 目	01	学習機会の充実												
実施計画の計画事業														
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市内の小学5・6年生							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： ○ブロンズ像友好釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会 北海道釧路市から少年野球2チーム、少年サッカー1チーム、ミニバスケットボール男女各1チームを招待し、交歓試合や交流会などを行った実行委員会（少年野球連盟・サッカー協会・バスケットボール協会で組織）に補助金を交付し、大会開催を支援した。							
	※平成22年度に計画していること： ○ブロンズ像友好釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会 北海道釧路市へ少年野球2チーム、少年サッカー1チーム、ミニバスケットボール男女各1チームを派遣し、交歓試合や交流会などを行う実行委員会（少年野球連盟・サッカー協会・バスケットボール協会で組織）に補助金を交付し、大会開催を支援する。							
意図 （何を狙っているのか）	スポーツを通して他市の子どもたちと交流することにより、判断力、行動力を持った健全な青少年が育成され、次世代の指導者養成にも繋がる。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市内小学5・6年生の児童数	人	3, 725	3, 899	3, 918	3, 996	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会補助金額	千円	2, 000	1, 993	1, 993	2, 000	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	釧路市・八千代市少年少女スポーツ交歓大会の参加者数	人	80	75	72	75	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード	3994	事務事業名称	青少年交流事業				所属名	青少年課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			隔年ごとに両市の会場で開催することや、競技種目数は変えずに今後も継続して行く。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現状で継続のため、コスト・成果は不変。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
協力をいただいている各競技団体とも、大会の継続を望んでいる。また、参考までに相手方である釧路市も同様である。									

所属長コメント	スポーツ交歓大会を通じて友情と親睦を深め、お互いの自然や習慣の違いに触れるなどの体験をしたり， 集団活動への意欲を高めるなど青少年の健全育成を図り， 釧路市との交流を促進する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり， 現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									